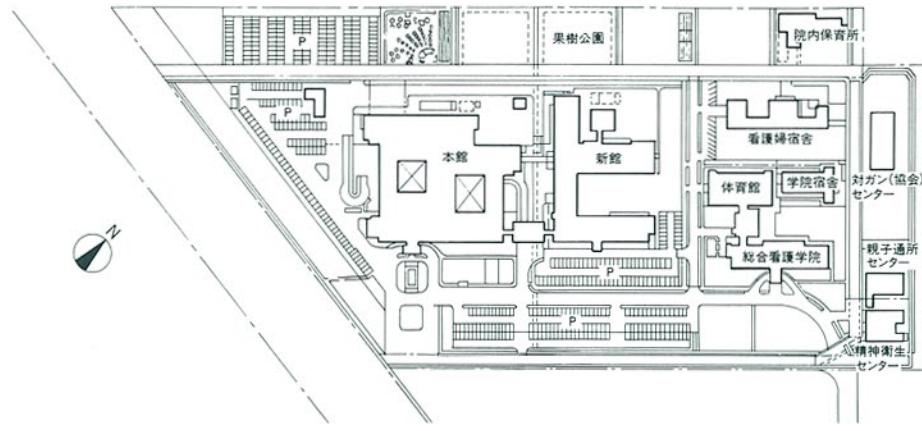




中央病院 金沢市南新保町
 ●竣工年度/S.51
 ●構造/SRC造 地下1階 地上7階
 ●延床面積/39,122㎡(42,578㎡)



昭和51年春、新中央病院が完成したとき、旧病院や従来の大学病院をみなれた私には、環境といい、建築的造形美といい、病院とはかくも美しいのかと驚嘆したものでした。

すぐれた建築は建築主と設計・施工者とのよき理解と協力とでつくられるといいますが、病院のように複雑な機能をもつものについてはとくにそうです。

これが見事に成功したのは、何と云っても中西知事の決断と理念のもとに、関係者の理解と協力を結集させたからだと思えます。当時をふりかえるといろいろなことがあります、建築のことも少しは勉強できたのもその一つです。また折からの物価の異常な高騰で予算がどうなるかとずいぶん気をもませたこともありました。それから6年有余、中央病院はさらに年々整備を重ね、今や県立病院として全国有数の病院に成長しましたが、これからもこのすぐれた建物・設備を十分生かして、名実ともに立派な病院になることを願ってやみません。

相野田 芳教 (中央病院名誉院長)



総合看護学院 金沢市南新保町 ●竣工年度/S.51 ●構造/RC造 4階
 ●延床面積/4,866㎡(7,759㎡)



精神衛生センター 金沢市南新保町 ●竣工年度/S.56 ●構造/RC造 2階
 ●延床面積/800㎡



教育館ホール



正面ホール



教育館展示ホール



院内保育所